

平成30年度 事業報告

平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度における一般財団法人西南一粒の麦基金（以下「当財団」という。）の事業活動について、次のとおり報告いたします。

1. 事業活動概要

3年目となった本年度は、創立時から開始した事業の継続と充実、新たな活動の開始、当財団の認知度向上のための情報発信や活動継続のための財政面の基盤づくりに取り組みました。

当財団自ら取り組む「育成活動事業」として、創立時より継続している無料英語教室「西南一粒の麦 English Academy」は、クラスを1つ増やし、3クラスにて40回開催しました。また、今年度より新たに、里親家庭やファミリーホームで暮らす子ども達を応援する取り組みを始めました。

当財団の目的に合致する活動に対し支援を行う「育成支援事業」では、引き続き「ホークスカップ中学生軟式野球大会」への支援を行いました。また、今年度より、「社会貢献事業」として、新たに、「日本・イスラエル・パレスチナ学生会議」の支援を始めました。

さらに、当財団の活動を広く知ってもらうため、ホームページの更新、報道機関への情報提供、新聞社からの取材への対応を行いました。

これらの活動を円滑に行うため、理事会を6回、評議員会を1回開催しております。

2. 事業活動の実績

(1) 育成活動事業

無料英語教室「西南一粒の麦 English Academy」の開催と運営

平成30年度は、前年度と同様、毎週火曜日に開催し、計40回開催しました（開催日の詳細を下記に記載）。

通常の授業のほか、8月7日に「イングリッシュサマーキャンプ」を開催しました。受講生24名の参加のもと、フィンランドからの西南学院大学留学生、キャンパスサポート西南職員の木村大地氏、講師の木村、ブリテン両氏による日帰りのイングリッシュ集中キャンプを行いました。今回も盛りだくさんの学習内容に児童、スタッフ共にとても充実した時間を共有できました。

2学期最終日となった12月18日には、クリスマス特別合同クラスとして西南学院大学別科生の留学生4名を加え、3クラス合同で実施するとともに、別室で保護懇談会を開催し、改めてイングリッシュアカデミー開講の経緯、理念を説明しました。この中で、講師の上原氏より家庭での英語学習方法の手引き

をしてもらい、保護者でもある元小学校校長からは、公立小学校における英語授業の現状をご報告いただきました。

10月に講師であるブリテン氏のカナダ転居に伴い、木村／ブリテンクラスを1つのクラスに再編成し、西南学院大学別科生の米国人、香港人留学生2名を加えた合同クラスを木村氏に担当していただきました。本アカデミー開講前からの構想であった留学生の活用が早期に実現することとなりました。

夏季休暇後からは、次年度のクラス編成と講師選任を検討するための会合を持ち、2名の新講師を招聘し、完全3クラス制の準備を整えました。また、2月1日～28日に第4期生の募集を行いました。

「西南一粒の麦 English Academy」開催日

4月：2回（10日（オリエンテーション）、17日、24日）

5月：3回（8日、22日、29日）

6月：4回（5日、12日、19日、26日）

7月：2回（10日、17日）

8月：1回（7日 イングリッシュサマーキャンプ）

9月：4回（4日、11日、18日、25日）

10月：5回（2日、9日、16日、23日、30日）

※7日スタッフミーティング

11月：4回（6日、13日、20日、27日）

12月：4回（4日、11日、18日）

※18日クリスマス合同クラス並びに保護者懇談会

1月：4回（8日、15日、22日、29日）

2月：4回（5日、12日、19日、26日）

※2月1日～28日 第4期生募集

3月：4回（5日、12日、19日、26日）

里親家庭、ファミリーホームで暮らす子ども達の応援活動

当初、こども食堂に対しての支援を計画していましたが、支援のできるこども食堂が周辺にないことから、新たな青少年育成の取り組みとして、様々な事情により、実の親と暮らせず、里親家庭やファミリーホームで暮らす子ども達に対し、そのような境遇であっても強く、逞しく、立派に育てて欲しいという思いを込め、この子ども達を応援する活動を始めました。

具体的には、3月10日に福岡市里親会の早良区・城南区地域サロンが開催した「進級お祝い会」の昼食として、寿司職人である西南学院高校卒業生3名の協力のもと、寿司職人が握る寿司の振る舞いを行いました。

寿司職人が握る本格的な寿司をほおぼりながら、寿司職人が寿司を握る様子を見て、将来を考える一つのきっかけを与えることができたと思います。

また、当財団からの進級お祝い品として図書券を贈呈しました。

寿司振る舞いの概要

実施日時：平成 31 年 3 月 10 日（日）12：00～14：00

実施場所：福岡市高取公民館

参加人数：子ども 25 名（未就学児 5 名、小学生 11 名、中学生 5 名、高校生 4 名）、里親 11 名

実施概要：12：00 より里親会による「進級お祝い会」開始。里親会会長のあいさつの後、地域の方々による出し物（手品、南京玉すだれ）の披露。

12：30 頃より寿司の振る舞いを実施（にぎり 300 貫、軍艦巻 100 貫、細巻 30 本、吸い物を提供）

その後、各里親家庭からの出し物（ピアノ演奏、ダンス、クイズ等）の披露があり、最後に進級お祝い品として全員に図書券を贈呈。

この取り組みは、当財団が西南学院高校同窓会を母体とし、その卒業生が持つ技能を活用した特徴ある取り組みであり、また、子ども達に日頃触れることの少ない体験の場を提供できる有意義な活動であり、今後も西南学院高校同窓会、福岡市里親会と連携し継続していきます。

（2）育成支援事業

ホークスカップ中学生軟式野球大会への支援

福岡市内の中学校ならびにクラブチーム計 69 チームの参加により開催され、今回第 24 回を迎える「ホークスカップ中学生軟式野球大会」に対し、その主催者である「NPO 法人ホークスジュニアアカデミー」及び大会を運営するボランティア団体「銀風会」に支援金を贈呈しました。

また、これに伴い、ヤフオクドームで開催された開会式並びに準決勝戦・決勝戦、閉会式に江副裕紀理事長が来賓として出席いたしました。

（3）社会貢献事業

日本・イスラエル・パレスチナ学生会議の支援

この活動は、当初の事業計画にはありませんでしたが、日本の学生がイスラエルとパレスチナという隣人関係にありながらも交流が制限され、相互の理解が進んでいないこと、それが長い紛争の一因であると考え、イスラエル、パレスチナの学生を日本へ招聘し、日本の学生とともに共同生活をしながら相互理解を深めていこうという活動を 20 年近く前から学生だけで継続していることを知り、この活動を支援することは、当財団の目的に合致すると判断し、支援することとしました。

具体的には、毎年 8 月に開催されるこの学生会議に対し、資金面での支援を行いました。また、今後も支援を継続していく計画です。

(4) 当財団の認知度向上のための広報の取り組み

新聞紙上における当財団の活動の掲載

当財団の活動を知らしめるため、報道機関への情報提供（プレスリリース）を行いました。具体的には、3月10日に開催した里親家庭で暮らす子ども達への寿司振る舞いの開催について、福岡市政記者クラブに資料提供を行い、合わせて西南学院広報・校友課からも情報提供をしていただきました。その結果、当日、新聞2社（西日本新聞、読売新聞）、テレビ1社（テレビ西日本）の取材があり、テレビは当日夕方のニュースで放映され、新聞は翌日以降の紙面に掲載されました。

また、西南学院からの紹介により、2月に西日本新聞の取材を受け、こちらも3月6日の朝刊に大きく掲載されました。

(5) 活動の継続を支える財政基盤の整備

賛助会員制度の創設

当財団の活動を継続し、さらに発展させていくための財政面の基盤として、賛助会員制度を創設しました。今後、会員を募り安定した財政基盤を作りたいと考えます。

収益事業の検討

当財団の安定的な財政基盤構築の一つとして、NTTドコモが展開する「dポイント」の包括加盟店となることを検討しました。検討の結果、現時点で包括加盟店となることは、その実務面を含め、課題が多いと判断し、包括加盟店となることは見送ることとしました。

3. 法人運営

(1) 役員及び評議員（平成31年3月31日現在）

理事長（代表理事）	江副 裕紀
専務理事	川崎 俊雄
常務理事	立石 智昭
理事	加賀田 真一郎
理事	平畑 雅博
理事	永田 修三
理事	高橋 浩一
監事	張 光陽
監事	織田 洋輔
評議員	大崎 完治
評議員	柴田 宗樹
評議員	河津 善博
評議員	長澤 正信

評議員
評議員

市丸 信敏
吉田 忠司

(2) 理事会の開催

第12回理事会（平成30年5月29日）

開催場所 西南学院百年館 会議室

決議事項 第1号議案 平成29年度事業報告（案）について
第2号議案 平成29年度収支決算（案）について
第3号議案 理事及び監事候補の選任（案）について
第4号議案 2018年度定時評議員会の招集並びに会議の目的事項（案）について
第5号議案 「dポイント」加盟店拡大へのNTTドコモとの協業について（案）

報告事項 1 無料英語教室の状況について

第13回理事会（平成30年6月26日）

開催場所 西南学院百年館 会議室

決議事項 第1号議案 理事長選任の件について
第2号議案 理事長職務代行順位の件について
第3号議案 役職理事の選任の件について

第14回理事会（平成30年9月27日）

開催場所 西南学院百年館 会議室

決議事項 第1号議案 dポイント包括加盟店について
第2号議案 財団紹介のリーフレットの内容とレイアウトについて
第3号議案 こども食堂支援の進め方について

報告事項 1 西南一粒の麦 English Academy の状況について
2 日本・イスラエル・パレスチナ学生会議シンポジウムについて

第15回理事会（平成30年11月9日）

開催場所 西南学院百年館 セミナー室

決議事項 第1号議案 dポイント導入による売上増等成功事例について
第2号議案 他財団法人の賛助会員制度の事例について
第3号議案 こども食堂支援取り組みの候補先について

報告事項 1 日本・イスラエル・パレスチナ学生会議からの連絡について

第16回理事会（平成31年1月18日）

- 開催場所 Hem
- 決議事項 第1号議案 ファミリーホーム（里親）を対象とした支援について
- 第2号議案 賛助会制度の新設について
- 第3号議案 2019年度事業計画における重点項目について
- 報告事項 1 日本・イスラエル・パレスチナ学生会議についての西南学院への説明
- 2 西南一粒の麦 English Academy の状況について

第17回理事会（平成31年3月28日）

- 開催場所 西南学院百年館 会議室
- 決議事項 第1号議案 2019年度事業計画（案）について
- 第2号議案 2019年度収支計画（案）について
- 第3号議案 賛助会規則（案）について
- 報告事項 1 English Academy 第4期生の募集結果について
- 2 第24回ホークスカップ中学生軟式野球大会について
- 3 里親会主催「進級お祝い会」への寿司提供について

（3）評議員会の開催

平成30年度定時評議員会（平成30年6月26日）

- 開催場所 西南学院百年館 会議室
- 決議事項 第1号議案 平成29年度事業報告（案）の承認について
- 第2号議案 平成29年度収支決算（案）の承認について
- 第3号議案 理事及び監事の選任（案）について
- 報告事項 1 平成30年度事業計画及び収支予算について
- 2 事務局の体制変更（拡充）について
- 3 無料英語教室の状況について
- 4 財団のホームページ開設について